

コースの設定

Note

このページでは、コースの用語、引用一致基準、図書リストのステータスなどを含むコースを構成する方法について説明します。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

コースリザーブに関連する追加の設定タスクについては、以下を参照してください。

- [デジタル化と著作権ルールの設定](#)
- [引用のデフォルトの著作権ステータスの設定](#)
- [翻訳通知](#)

処理部局の設定

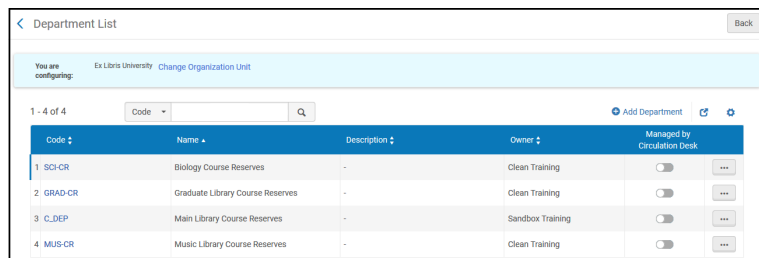
処理部局を設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

処理部局は、コースリーディングリストと引用の管理を担当する内部/スタッフ部局です。このフィールドは、コースを作成する場合は必須 ([コースの追加](#)を参照) ですが、(現在) 情報提供のみを目的としています。

各Alma機関または図書館には、複数の処理部局を含めることができます。機関レベルで定義した各処理部局は、機関内の図書館で利用できます。

[部局リスト]ページ ([\[設定メニュー\]> \[フルフィルメント\]> \[コース\]> \[部局の処理\]](#)) から処理部局を設定します。



Code	Name	Description	Owner	Managed by Circulation Desk
1 SO-CR	Biology Course Reserves	-	Clean Training	<input type="checkbox"/>
2 GRAD-CR	Graduate Library Course Reserves	-	Clean Training	<input type="checkbox"/>
3 C-DEP	Main Library Course Reserves	-	Sandbox Training	<input type="checkbox"/>
4 MUS-CR	Music Library Course Reserves	-	Clean Training	<input type="checkbox"/>

[部署リスト]ページ

このページは、デジタル化部局の設定に使用されるページと同じです。処理部局の追加、編集、削除の手順については、[デジタル化部局の設定](#)を参照してください。

学術部局の設定

学術部局を設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

Almaでは、コースを関連付けることができる学術部局を定義できます ([コースの追加](#)を参照)。たとえば、精密科学の学術部局を作成できます。その後、特定のコース (化学入門など) をこの学術部局に関連付けることができます。学術部局は、機関レベルでのみ定義できます。

学術部局は有効または無効のいずれかにできます。デフォルトでは、すべての新しい学術部局が有効になっています。定義された学術部局は、Almaのすべての学術部局ドロップダウンリストに、定義したコードテーブルページにリストされているのと同じオーダーで表示されます。学術部局のドロップダウンリストには、有効な学術部局のみが表示されます。

学術部局は、[コース学部]コードテーブル ([\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント>コース\]>\[学術部局\]](#)) から設定します。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	ASTRON	Astronomy	Astronomy	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	BIOL	Biology	Biology	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	CHEMIS	Chemistry	Chemistry	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	ECON	Economics	Economics	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	EDUCAT	Education	Education	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16
<input checked="" type="checkbox"/>	-	+	ENGLIT	English Literature	English Literature	<input type="radio"/>	connie.braun	2012/11/16

コース学部ページ - 学術部局

詳細の大部分はシステムで生成され、編集できません。

ドロップダウンリストで部局を追加、有効化、無効化したり、デフォルトの選択部局として選択したりできます。

次のように、コース学部コードテーブルの[インポート]タブを使用して、学部情報をインポートできます：

学部情報をインポートするには：

1. [エクスポート] > [Excel] を選択してファイルをエクスポートします ([Excelへエクスポート](#)を参照)。
2. 変更を加えてファイルを保存します。Excelファイルに重複する行がないようにしてください。
3. 関連ページでインポート を選択します。
4. [ファイル]フィールドで、[ブラウズ]を選択して、コンピューター上のファイルを見つけます。
5. アップロードするファイルを選択してから、開くを選択します。
6. ドキュメントが読み込まれたら、ファイルをアップロードする を選択します。

追加のリーディングリスト引用ステータスの設定

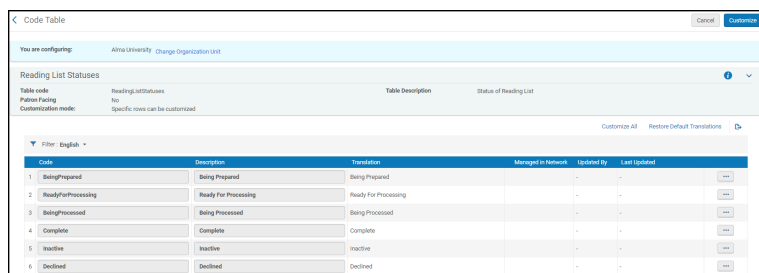
リーディングリストの引用ステータスを設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

リーディングリストの引用を管理する際に、引用にステータスを割り当てることができます（[引用の管理](#)を参照）。Almaには、事前定義された多数の引用ステータスが付属しています（[Leganto管理者ガイドのリーディングリストおよび引用ステータス](#)を参照）。追加の引用ステータスを設定できます。Almaの事前定義済みステータスは削除できないことに注意してください。

[追加のリーディングリストの引用ステータス]コードテーブル（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[追加のリーディングリストの引用ステータス\]](#)）で追加の引用ステータスを定義します。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

[リーディングリストのステータスの設定](#)も参照してください。



Code	Description	Translation	Managed in Network	Updated By	Last Updated
1	Being Prepared	Being Prepared	-	-	-
2	Ready for Processing	Ready For Processing	-	-	-
3	Being Processed	Being Processed	-	-	-
4	Complete	Complete	-	-	-
5	Inactive	Inactive	-	-	-
6	Declined	Declined	-	-	-

追加のリーディングリストの引用ステータスページ

このページでは、追加の引用ステータスを追加、編集、削除できます。システム定義のステータス（このテーブルには表示されない）を編集または削除することはできません。ドロップダウンリストで、選択したデフォルトのステータスとしてステータスを選択できます。

引用からの自動購入リクエストの設定

引用、リーディングリスト、コースに関連付けられた条件に基づいて、引用の購入リクエストを自動的に作成するルールを設定できます。これらのルールは、引用が保存されるたびに実行されます（引用ステータスは確認できる基準の1つであることに注意）。購入リクエストの詳細については、[購入リクエスト](#)を参照してください。

ルールは、購入ワークフロー・ルールリストページ（[設定>フルフィルメント>コース>引用処理ルール](#)）で作成されます。ルールテーブルの詳細については、[ルールテーブル](#)を参照してください。



Enabled	Move Up	Move Down	Rule Name	Description	Updated By	Update Date
<input checked="" type="checkbox"/>	↑	↓	Default	-	Team, Documentation	2017/07/11

購入ワークフロールールリストページ

ルールは上から下にチェックされ、最初に一致したルールのみが適用されます。一致するルールがない場合、購入リクエストは作成されません。ルールを有効または無効にしたり、ルールのオーダーを変更したり、ルールを編集、重複、削除

したりできます。一般的なルールの操作の詳細については、[デジタル化および著作権ルールの設定](#)を参照してください。

パラメータ **MARC_incomplete_field_indicator**（設定 > Leganto > 全般 > 設定）は、購入リクエストを送信するときなど、引用から作成されたMARCレコードにフラグを付けることができます。記録を簡単に見つけて後で確認できるようにします。**MARC_incomplete_field_indicator** パラメータが設定されている場合、パラメータに指定されたフィールドがMARCレコードに記録されます。パラメータの形式は <MARC field number>.<subfield>.<text>です。例えば、引用から作成されたMARCレコードに**INCOMPLETE**の値を持つ**591** のサブフィールド**a**を含めたい場合、パラメータに **591.a.INCOMPLETE**と設定します。

Note

MARC_incomplete_field_indicator パラメータの値は、手動および自動の購入リクエストの両方から作成された書誌レコードに追加されます。

新しい購入リクエストは、引用を追加または編集したユーザーによって「作成」されます。

次の場合、購入リクエストは作成されません。

- 引用のリソースの購入リクエストが既に存在する
- リーディングリストがコースに関連付けられていない
- 基準に一致するルールがない

自動引用処理ルールを作成する場合：

1. [購入ワークフロールールリスト]ページで、ルールの追加を選択します。[購入ワークフローの設定]ページが表示されます。

購入ワークフロールールエディタページ

2. ルールの名前（必須）と説明を入力します。
3. ルールの条件を入力し、パラメータの追加を選択します（必要に応じてこれを繰り返す。ルールがトリガーするには、すべての条件が一致する必要がある）。条件は、次の要素で構成されています。
 - 名前-次のいずれかを選択します：
 - 学術部局-コースに選択した学術部局があるか
 - 電子で利用可能-引用のリソースがすでに電子で利用可能か
 - 引用ステータス-引用のステータスが、選択したステータスのいずれかと一致するか

Note

引用のステータスは、引用が作成されたときのみルールをトリガーできます。引用のステータスが手動で編集された場合、ルールはトリガーされません。

- 引用タグ-引用のタグが選択したタイプのいずれかと一致するか。このオプションを使用するには、タグを定義する必要があります。
 - 引用タイプ-引用の資料タイプが、選択したタイプと一致するか
 - リポジトリ内-引用のリソースが既にAlmaのリポジトリにあるか
 - アイテムと学生の比率-リクエストされたアイテムの割合/参加者の数が特定の値よりも高いか、低いか、等しいか、等しくないか。値は0から1の間でなければなりません。例えば、0.1とは学生10人につき1部を意味します。
 - 学生数-学生数が特定の値よりも多いか、少ないか、等しいか、等しくないか
 - リーディングリストステータス-リーディングリストのステータスが、選択したステータスのいずれかと一致するか
 - 合計コピー-リクエストされたコピーの合計が特定の値よりも大きいか、低いか、等しいか、等しくないか
- オペレータ-名前を選択した基準に応じて、関連する比較オペレータを選択します。
 - 値-名前を選択した基準に応じて、基準の1つ以上の値を選択するか、値を入力します。
4. 1つまたは複数の条件を入力した後、リクエストされた購入が冊子であるか電子的であるかをリクエストフォーマットで選択します。
 5. 完了したら、保存を選択します。

引用タグの追加

DSCシステムタグを使用して、購入リクエストを自動生成するルールを作成します。

- デジタル処理が承認されました
- デジタル処理が拒否されました
- デジタル処理が削除されました
- デジタル処理が送信完了
- デジタル処理の実行中

コース期限の設定

追加のリーディングリストのステータスを設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

コース期間は、[コース期間の管理]ページで新しいコースを追加するときに期間リストフィールドに表示されます。詳細については、[コースの管理](#)を参照してください。

コース期間は、[コース期間コードテーブル]ページ（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[コース期間\]](#)）で設定します。コース期間を追加または削除することはできません。ただし、コース期間の説明をカスタマイズして、期間を有

効/無効にできます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

The screenshot shows the 'Code Table' configuration interface for 'Course Terms'. At the top, it indicates 'You are configuring: Ex Libris University' and provides a 'Change Organization Unit' link. Below this, the 'Course Terms' section includes a table with columns: 'Table code', 'Course Terms', 'Table Description', and 'Terms in the year defined for the courses'. The table shows six rows for different terms: AUTUMN, EARLY_AUTUMN, SEMESTER1, SEMESTER2, SPRING, and SUMMER. Each row has an 'Enabled' toggle switch, a 'Code' field, a 'Description' field, a 'Translation' field, and 'Updated By' and 'Last Updated' columns. A 'Customization mode' note states 'Specific rows can be customized'. At the bottom, there are buttons for 'Customize All' and 'Restore Default Translations'.

コース期間ページ

引用属性タイプの設定

引用属性タイプを設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

引用を使用する場合、引用に属性を追加できます ([引用への引用属性の付加](#)を参照)。各属性には名前とタイプがあります。

追加の属性タイプを設定して、[引用属性タイプのコードテーブル]ページ ([\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[引用属性タイプ\]](#)) で属性にマッピングできます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

The screenshot shows the 'Code Table' configuration interface for 'Citation Attributes Types'. At the top, it indicates 'You are configuring: Clean Training' and provides a 'Change Organization Unit' link. Below this, the 'Citation Attributes Types' section includes a table with columns: 'Table code', 'CitationAttributesTypes', 'Table Description', and 'Citation attributes types for citations in reading lists'. The table shows one row with the code 'Requested_format', description 'Requested format', and translation 'Requested format'. There is a 'Default Value' column with a radio button. 'Updated By' and 'Last Updated' columns are also present. A 'Customization mode' note states 'Entire table needs to be customized'. At the bottom, there are buttons for 'Restore Default Translations' and 'Add Row'.

引用属性タイプページ

Note

デフォルト値フィールドは、このテーブルには関係ありません。

Almaは、引用属性タイプ **Requested_format** ですぐに設定されます。引用属性タイプごとに最大5つの引用属性を追加できます。

([引用属性の設定](#)および[引用属性タイプへの引用属性のマッピング](#)も参照してください。)

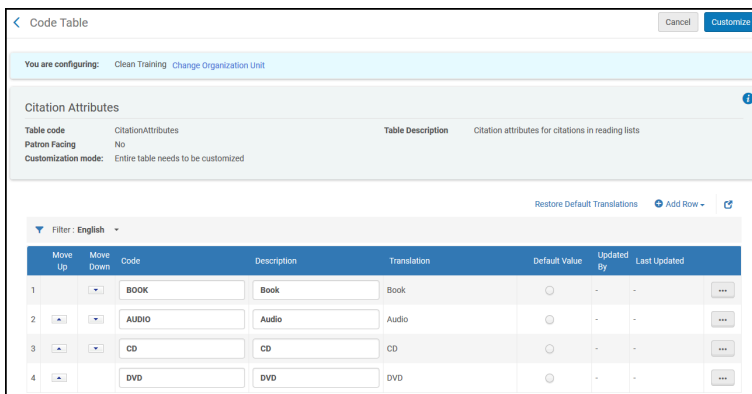
引用属性の設定

引用属性を設定するのは、次のいずれかの役職でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

引用を使用する場合、引用に属性を追加できます ([引用への引用属性の付加](#)を参照)。各属性には名前とタイプがあります。

[引用属性コードテーブル]ページ ([\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[引用属性\]](#))で、引用の追加属性を設定できます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。Almaは、引用属性本、オーディオ、**CD**、および**DVD**で設定された状態で配送されます。



Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated	
		BOOK	Book	Book	<input type="radio"/>	-	-	...
		AUDIO	Audio	Audio	<input type="radio"/>	-	-	...
		CD	CD	CD	<input type="radio"/>	-	-	...
		DVD	DVD	DVD	<input type="radio"/>	-	-	...

引用属性ページ

Note

デフォルト値フィールドは、このテーブルには関係ありません。

引用属性タイプごとに最大5つの引用属性を追加できます。

([引用属性タイプの設定](#)および[引用属性の引用属性タイプへのマッピング](#)も参照してください。)

引用属性の引用属性タイプへのマッピング

引用属性を引用属性タイプに設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

引用を使用する場合、引用に属性を追加できます ([引用への引用属性の付加](#)を参照)。各属性には名前とタイプがあります。

引用属性を使用する前に、[引用属性から引用属性タイプへ]マッピングテーブル ([\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[引用属性から引用属性タイプへ\]](#))で引用属性タイプに引用属性タイプにマッピングする必要があります。マッピングテーブルでのジョブの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。

Enabled	Attribute	Attribute Type	Updated by	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	Book	Requested format	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	DVD	Requested format	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	CD	Requested format	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	Audio	Requested format	-	-

引用は引用属性タイプに属しています

Almaは、本、オーディオ、CD、およびDVD属性が**Requested_format**属性タイプにマッピングされた状態で設定されています。

必要に応じて、追加の属性タイプと属性を追加し、それらを相互にマッピングできます。引用属性タイプごとに最大5つの引用属性を追加できます。

([引用属性タイプの設定](#)および[引用属性の設定](#)も参照してください。)

引用属性タイプを引用属性にマッピングする場合：

1. [引用属性から引用属性タイプへ]マッピングテーブルページで、**行の追加**を選択します。
2. 属性フィールドでは、引用属性を選択します。
3. 属性タイプフィールドで、**選択した属性**に割り当てる引用属性タイプを選択します。
4. **行を追加**を選択します。マッピングされた値は、マッピングテーブル行テーブルに表示されます。属性は、示された属性タイプにマッピングされます。
5. 完了したら、**カスタマイズ**を選択します。

引用一致基準の設定

Almaが新しく入力された非リポジトリの引用をAlma目録に一致させるために使用するフィールドを設定できます。書籍（ISBN付き）の場合、AlmaはMMSレコードとの照合を試みます。（ISSNを含む）記事の場合、AlmaはOpenURLリンクリゾルバーを使用して一致を試みます。Almaは、有効なすべてのフィールド（AND）を一致させようとします。[目録アイテムへの引用の付属物の管理](#)を参照してください。

[フィールドによる一致]コードテーブル（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[フィールドで引用を見つける\]](#)）でフィールドを設定します。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

フィールドを並べ替えるためドラッグアイコンを使用し、且つドラッグアンドドロップすることで優先有効化フィールドを設定できます。

Enabled	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input type="checkbox"/>	Title	Title	Title		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	Author	Author	Author		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	Edition	Edition	Edition		ex_imp1	02/25/2025
<input checked="" type="checkbox"/>	ISSN/ISBN	ISSN/ISBN	ISSN/ISBN		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	OCLC	OCLC Number	OCLC Number		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	LCCN	LCCN(010)	LCCN(010)		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	ORIGINATION_SYSTEM_ID	Originating system ID	Originating system ID		ex_imp1	02/25/2025
<input type="checkbox"/>	Title_Author	Title AND Author	Title AND Author		ex_imp1	02/25/2025
<input checked="" type="checkbox"/>	Title_Author_Year	Title AND Author AND Year	Title AND Author AND Year		ex_imp1	02/25/2025

フィールドで一致ページ

必要な一致基準としてフィールドを追加または削除する場合：

行の灰色または黄色のチェックマークを選択します。完了したら、カスタマイズを選択します。このページの表示オーダーとデフォルト値の機能は有効になっていません。

発信元システムIDは、レコードがAlmaに移行される前に、以前のシステムでレコードが持っていたIDです。このフィールドは、移行プロセス中に追加された場合に表示され（詳細については、[Ex Librisカスタマーサポートにお問い合わせください](#)）、引用の編集時に手動で追加できます（[引用リストのリーディングリストへの追加](#)を参照）。

引用タグとセクションタグの設定

Note

セクション（およびセクションタグ）は、Legantoにのみ関連します。

属性に加えて、引用とリーディングリストセクションでは、拡張タグシステムを使用できます。

- 司書は、Almaの引用とセクションの両方に任意の量のタグを設定できます。
- Legantoのユーザーには、公開引用とセクションタグが表示されます。インストラクターと司書はLegantoとAlmaで [インストラクター-図書館] タグを見ることができます。LegantoとAlmaの [ライブラリ-内部] タグは、司書だけが見ることができます。インストラクターは、LegantoとAlmaの [ライブラリ-外部] タグを見ることができますが、追加や削除はできません。

Note

4番目のタイプのタグ、内部はEx Librisによって作成され、ユーザーが管理することはできません。これらのタグは通常、LegantoまたはAlma機能の結果としてセクションまたは引用に追加され、その機能の何らかの手続きのステータスを示すために使用されます。これらのタグは、Legantoのインストラクターと、LegantoとAlmaの司書に表示されます。ユーザーはこれらのタグを追加、編集、管理、または削除できません。

- 司書は、Almaの引用へ/から引用タグを表示および削除できます。引用に割り当てられたタグは、[リーディングリストの編集]ページの各引用セクションに表示されます（[引用の管理](#)を参照）。
- タグの説明は3文字以上である必要があります。
- 特定のタグタイプにマップされていないタグは、質問機能を使用して引用に追加できますが、手動で追加することはできません（[引用タグの追加](#)を参照）。
- タグの定義は2段階のプロセスです。

1. タグテーブルでタグを定義します。
2. タグマッピングテーブルで、タグを引用/セクションおよびpublic/instructor-library/library-internal/library-externalとして設定します。

タグを定義する場合：

1. パブリックタグを定義するには、[タグ]コードテーブル（設定メニュー>フルフィルメント>コース>タグ）を開きます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			ESS	Essential	Essential	<input type="radio"/>	ex_limpl	2016/10/06
<input checked="" type="checkbox"/>			REC	Recommended	Recommended	<input type="radio"/>	ex_limpl	2016/10/06
<input checked="" type="checkbox"/>			DGZ	Digitization Request	Digitization Request	<input type="radio"/>	ex_limpl	2016/10/06

公開タグページ

必要な変更を加えます。現在、デフォルト値フィールドは無効です。完了したら、カスタマイズを選択して変更を保存します。

2. [タグからタグへ]マッピングテーブル（設定メニュー>フルフィルメント>コース>タグマッピング）を開きます。マッピングテーブルでのジョブの詳細については、[マッピングテーブル](#)を参照してください。

Enabled	Level	Tags	Visibility	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Digitize	Instructor-Library	essc	06/29/2017
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Essential	Public	system	-
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Recommended	Public	system	-
<input checked="" type="checkbox"/>	Section	Lecture readings	Public	essc	11/15/2016
<input checked="" type="checkbox"/>	Section	Seminar readings	Public	essc	11/15/2016
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Lecture Reading	Public	essc	11/02/2016
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Seminar Reading	Public	essc	11/30/2016
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Further reading	Public	essc	11/05/2016
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Purchase	Instructor-Library	panam	07/13/2017
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	DCS_reserve	Instructor-Library	gpl	09/17/2017
<input checked="" type="checkbox"/>	Citation	Extra Credit	Public	gpl	04/11/2018

タグレベルと可視性ページへのタグ

必要な変更を加えます。完了したら、保存を選択して変更を保存します。

Note

- このテーブルを変更しても、すでに引用に添付されている既存のタグには影響しません。
- (Legantoのみ) Legantoのドロップダウンリストに表示されるタグのオーダーは、Legantoのユーザーパラメータであるtag_sortingによって決まります（[設定メニュー]>[Leganto]>[一般]>[設定]）。オプションは次のとおりです。
 - グループ（デフォルト）- 次のオーダーでソートします：すべてのパブリックタグ、（司書のみ）すべての図書館内部タグ、その後すべての図書館インストラクタータグが続きます。各グループ内のオー

ダーは、タグコードテーブルのオーダーによって決まります。

- テーブルタグコードテーブルのオーダーでのみソートします。

リーディングリストの件名の設定

[リーディングリスト件名タグ]コードテーブル ([設定メニュー]>[フルフィルメント]>[コース]>[件名のリスト]) で、リーディングリストで利用可能なすぐに使える件名を表示できます。[追加のリーディングリスト件名タグ]コードテーブル ([設定メニュー]>[フルフィルメント]>[コース]>[追加リスト件名]) で新しい件名を追加できます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

Enabled	Code	Description	Translation	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	AERONAUTICS	Aeronautics	Aeronautics	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	AESTHETICS	Aesthetics	Aesthetics	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	AGRICULTURE	Agriculture	Agriculture	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	ANARCHISM	Anarchism	Anarchism	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	ANGLING	Angling	Angling	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	ANIMAL_HUSBANDRY	Animal Husbandry	Animal Husbandry	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	ANIMAL_SCIENCE	Animal Science	Animal Science	-	-

リーディングリストの件名タグのコードテーブル

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			Games	Games	Games	<input checked="" type="checkbox"/>	admin	03/04/2019

追加のリーディングリスト件名タグコードテーブル

リーディングリスト件名タグコードテーブルで、件名の名前を有効化、無効化、または変更できます。利用可能な件名は次のとおりです。

航空学	美学	農業	アナキズム	釣り漁業
畜産	動物科学	人類学	水産養殖	樹芸
考古学	建築学	アーカイブ	芸術	宇宙航行学
天文学	地図帳	パハーンイ教	聖書	書誌
伝記	生物学	図書	植物	植物学
橋	仏教	建設工事	教会法	地図製作法
化学技術	化学	キリスト教	土木工学	古典学
植民地化	商業	コミュニケーション	共産主義	コミュニティ

犯罪学	装飾芸術	人口統計学	歯科	皮膚科学
デザイン	古文書学	教義学	図面	折衷医学
経済史	経済理論	教育	教育論	電気工学
電子工学	移民	工学	環境科学	環境技術
碑文研究	倫理学	家族	財務	漁業
伝承	林業	系譜	地理学	地質学
婦人科および産科	紋章	高速道路工学	歴史	文明史
教育史	ホメオパシー	園芸学	人体解剖学	人類生態学
狩猟	油圧工学	イラストレーション	産業	情報リソース
碑文	国際法	国際移民	国際関係	イスラム教
ユダヤ教	労働	法律	余暇	図書館
言語学	文学	音楽に関する文学	地方自治	論理
マナーと習慣	マップ	結婚	数理地理学	数学
薬学	冶金術	微生物学	鉱山学	現代語
自動車	地方自治体	音楽	神話	自然史
原子力工学	貨幣収集	看護	海洋工学	海洋学
眼科	耳鼻咽喉科	絵画	古文書	病理学
小児科	薬理学	文献学	哲学	自然地理学
物理学	生理学	植物品種改良	植物の繁殖	政治学
政治理論	実践神学	印刷媒体	心理学	公共福祉
人種	合理主義	娯楽	宗教	宗教上の法律
衛生工学	科学	彫刻	密封	林学
社会的階級	社会史	社会主義	社会病理学	社会問題
社会改革	社会科学	社会	社会学	統計学
手術	技術時系列	テクノロジー	神知学	治療学
交通	ビジュアルアート	女性とセクシュアリティ	執筆	動物学

[追加のリーディングリスト件名タグ]コードテーブルで、新しい主題の名前を追加、削除、有効化、無効化、または変更できます。

Note

- Almaは、[追加のリーディングリスト件名タグ]コードテーブルに入力したコードが、テーブル内と[リーディングリスト件名タグ]コードテーブルのコードの両方で一意であるかはチェックしません。重複するコードを入力すると、予期しない結果になる可能性があります。
- リーディングリストに割り当てられた[リーディングリスト件名タグコードテーブル]から件名を削除すると、件名はリーディングリストから削除するまでリーディングリストに割り当てられたままになります。

引用資料タイプの設定

[リーディングリスト引用セカンダリタイプ]コードテーブル（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[引用資料タイプ\]](#)）で、引用に使用できるセカンダリ資料タイプを表示できます。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

Note

このリストは、[冊子アイテムの資料タイプの説明の設定](#)で説明されているリストとは異なります。

Enabled	Code	Description	Translation	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>	BK	Book	Book	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	CR	Article	Article	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	DO	Document	Document	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	VD	Video	Video	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	AW	Artwork	Artwork	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	MP	Map	Map	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	TH	Thesis	Thesis	-	-

リーディング引用セカンダリタイプページ

タイプは次のとおりです。

抄録	歌集	アーカイブ	記事	芸術作品	音声レコード
ブログ	図書	図書の章	本の抽出	ケース	ケーススタディ
CD	コンピュータープログラム	会議	カンファレンスペーパー/プレゼンテーションデポジット	データベース	学位論文
文書	DVD	電子ブック	電子記事	電子オフプレス	政府刊行物

助成金	画像	インタビュー	ジャーナル	法律文書	立法
レター	LibGuides	写本	マップ	音楽	新聞
新聞記事	ノート*	その他	パンフレット	特許	詩
プレゼンテーション	参照エントリー	研究データセット	レビュー	楽譜	シリーズ
基準	統計データセット	テクニカルリポート	その他の文書	学位論文	成績証明書
ビデオ	ウェブサイト	ジョブ文書			

*ノートタイプの引用（資料タイプがノートにセットされている引用）は、Legantoのインストラクターによって追加されます。これらの引用は、リーディングリストを閲覧している学生に情報を提供するために使用され、図書館のスタッフがフルフィルメントを担う必要はありません。これらの引用は、Almaでのみ編集または削除できます。

リーディングステータスの設定

リーディングリストのステータスを設定するのは、次のいずれかの役割でなければなりません。

- 一般システム管理者
- フルフィルメント管理者

リーディングリストの管理中に、リーディングリストにステータスを割り当てることができます（[リーディングリストの管理](#)を参照）。Almaには、事前定義された多数のリーディングリストステータスが付属しています（[Leganto管理者ガイドのリーディングリストおよび引用ステータス](#)を参照）。定義済みのステータスの名前を変更したり、リーディングリストのステータスを追加したりできます。Almaの事前定義済みステータスは削除できないことに注意してください。

[リーディングリストステータス]コードテーブル（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[リーディングリストステータス\]](#)）でリーディングリストステータスを設定します。コードテーブルの詳細については、[コードテーブル](#)を参照してください。

Code	Description	Translation	Managed in Network	Updated By	Last Updated
1	Being Prepared	Being Prepared	-	-	-
2	Ready for Processing	Ready For Processing	-	-	-
3	Being Processed	Being Processed	-	-	-
4	Complete	Complete	-	-	-
5	Inactive	Inactive	-	-	-
6	Declined	Declined	-	-	-

リーディングリストステータスページ

このページでリーディングリストのステータスの名前を変更できます。システム定義のステータスを編集または削除することはできません。

[追加のリーディングリストステータス]コードテーブル（[\[設定メニュー\]>\[フルフィルメント\]>\[コース\]>\[追加のリーディングリストステータス\]](#)）で追加のリーディングリストステータスを追加します。

[追加のリーディングリスト引用ステータスの設定](#)も参照してください。

Move Up	Move Down	Code	Description	Default Value	Updated By	Last Updated
		WFA	Waiting for Approval	<input type="radio"/>	exl_impl	09/11/2017

追加のリーディングリストステータスページ

このページでは、リーディングリストのステータスを追加、編集、削除できます。デフォルトのラジオボタンは、このページには影響しません。

Note

- Almaは、テーブル内および[リーディングリストステータス]コードテーブル内のコードの両方で、[追加のリーディングリストステータス]コードテーブルに入力したコードが一意であるかをチェックしません。重複するコードを入力すると、予期しない結果になる可能性があります。
- リーディングリストに割り当てられた[追加のリーディングリストステータス]コードテーブルから主題を削除すると、リーディングリストから削除するまでステータスはリーディングリストに割り当てられたままになります。

書誌レコードフィールドから引用フィールドへのマッピング

引用のフィールドは、a) リポジトリレコードから引用を作成するか、b) 引用をリソースで見つけるが（手動または自動で）正常に実行され、引用がリポジトリレコードに接続されると、書誌レコードからコピーされます。

Note

[その他の設定](#)のパラメータ **reading_list_auto_locate_citation_upon_creation**、**resource_locate_multiple_matches** および **resource_locate_multiple_matches_priority** も参照してください。Legantoを使用している場合、書誌レコードの値が引用の既存の値とオーバーレイするか、併合するかを設定できます。[リポジトリで見つけるワークフローの設定](#)を参照してください。

Note

BIBから引用の正規化機能は、MARC 21とUNIMARC フォーマットの両方をサポートできるようになりました。

フィールドのマッピングは、レコードに適用される条件と1つ以上のアクションを含む正規化ルールを使用して行われます。これらのルールの構文は、[正規化ルールの構文](#)で説明されています。デフォルトマッピングのクイック表示については、[引用フィールドの上書きに使用されるリポジトリフィールド](#)を参照してください。

[書誌マッピングルール]ページ（[設定メニュー]>[フルフィルメント]>[コース]>[書誌マッピングルール]）で、一連のテストルールの編集を選択して、[BIBから引用への正規化のテスト]ページ（[設定メニュー]>[フルフィルメント]>[コース]>[BIBから引用への正規化のテスト]）でテストできます。結果に満足したら、[書誌マッピングルール]ページの生産ルールへの変更をコピーします（必要に応じて、[BIBから引用への正規化のテスト]ページで変更をテスト）。

File Name	Description	Managed in Network	Updated by	Update Date
drools/testMARC2CourseReserveCitation.dslr	Test - dslr to convert marc to course reserve citation	-	-	-
drools/prodMARC2CourseReserveCitation.dslr	Prod - dslr to convert marc to course reserve citation	-	-	-

書誌マッピングルールページ

引用の正規化に対するBIBのテストページ

書誌レコードのデータを引用にコピーする方法を決定するマッピングを設定する場合：

1. [書誌マッピングルール] のページのテストルールの行アクションリストにて、カスタマイズを選択します（テスト - marcをコースリザーブの引用に変換するためのdslr / テスト - UNIMARC をコースリザーブの引用に変換するためのdslr）。編集ページが表示されます。

```

package com.exlibris.urm.mms.rules

expander marcCommon.dsl
expander unimarcDsl.dsl
expander citation.dsl
expander droolsVariable.dsl

import com.exlibris.repository.mms.marc.*
import com.exlibris.repository.mms.util.drools.*
import com.exlibris.repository.mms.CitationRecord
import com.exlibris.core.infra.common.drools.util.*

#global variable
global CitationRecord targetObj

rule "Display - Leganto Complete Title 245"
when
  MARC is "245"
then
  set TEMP "1" to MARC:"245" subs without sorting "a,n,p,b,f,g,k,s"

```

書誌マッピングルール編集ページ

Note

このページでは、ファイル名またはファイルキーを変更しないでください。コンテンツでは、ファイルルールより上のファイルのラインを変更しないでください（最初のラインからグローバルCitationRecord targetObjラインまで）。

2. 必要に応じて、コンテンツのルールを追加、編集、または削除します。サポートが必要な場合は、[正規化ルールの構文](#)を参照してください。完了したら、カスタマイズを選択します。
3. [引用の正規化に対するBIBのテスト]ページで：
 1. テストするレコードのMMS IDを入力します。
 2. マークをコースリザーブの引用に変換するにはテスト正規化ルール**Test-dslr**を選択し、**UNIMARC**をコースリザーブの引用に変換するには**Test-dslr**を選択します。
 3. テストの実行を選択します。書誌レコードのソースフィールドがソースレコードペインに表示され、レコードから派生した引用フィールドが正規化レコードペインに表示されます。

Testing BIB to Citation Normalization Cancel

Test Input

MMSID * 992289340000121

Normalization rule * Test - dslr to convert marc to course reserve citation Run test

Source Record	Normalized Record
LDR --mas-22005537a-4500	Article/Chapter title
001 99963018105750	History
005 20181115063802.7	Journal title History
006 m--o--d--	Author -
007 cr--	Volume -
008 050614c1972999dcuqf-psoo--0--a0eng-c	Author initials -
010 _ _ a 2006212199	Issue -
015 _ _ a 088600401 2 brb	ISSN 1930-8280
016 7_ a 016010667 2 uk	LCCN 2006212199
016 7_ a 016010667 2 uk	OCLC number (CONSER)--2006212199; (CKB)963018105750; (OCoLC)60626884
016 7_ a 016010667 2 uk	Other standard ID -
016 7_ a 016010667 2 uk	Barcode -
016 7_ a 016010667 2 uk	Remote record ID -
016 7_ a 016010667 2 uk	DOI -
016 7_ a 016010667 2 uk	PMID -

実行後のBIBから引用の正規化ページのテスト

4. すべてが正しく表示されたら、[書誌マッピングルール]のページに戻り、テストルールからプロダクションルール（プロダクション - marcをコースリザーブの引用に変換するためのdslr / プロダクション - UNIMARCをコースリザーブの引用に変換するためのdslr）に変更をコピーし、保存します。
5. 必要に応じて、[BIBから引用への正規化のテスト]ページでプロダクションルールをテストして、ルールが正しく機能することを確認します。